

九州横断自動車道延岡線(矢部～蘇陽)における計画段階評価

1. 九州中央地域の課題

①安心、安全な暮らしへの支障

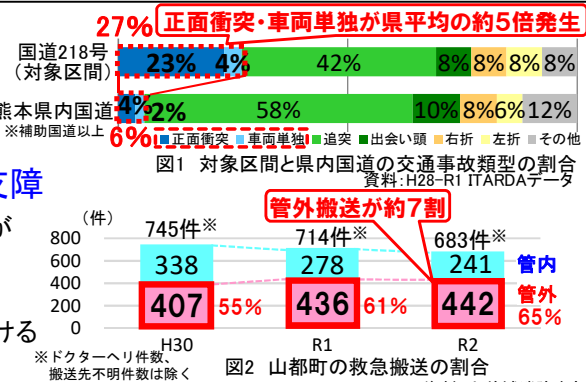
○当該区間は正面衝突や車両単独事故の発生割合が熊本県国道平均の約5倍。(図1)

②高次医療施設までの患者搬送に支障

○山都町の重篤患者は熊本市内への管外搬送が多いが、搬送に60分以上の時間を要している。(図2)
○高齢の患者が多く、熊本市内への搬送時における揺れが身体的負担となっている。

③地域産業への支障

○山都町は林業が熊本県第3位、夏秋トマトが熊本県第2位の生産・出荷量を誇り、林業や農業が盛んな地域。(図3、図4)
○原木や夏秋トマトなど農産物の輸送時において荷崩れ及び荷痛みによる品質低下が課題。(図5)



2. 原因分析

①線形が厳しい箇所が多数存在

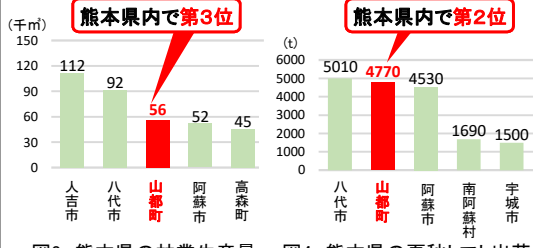
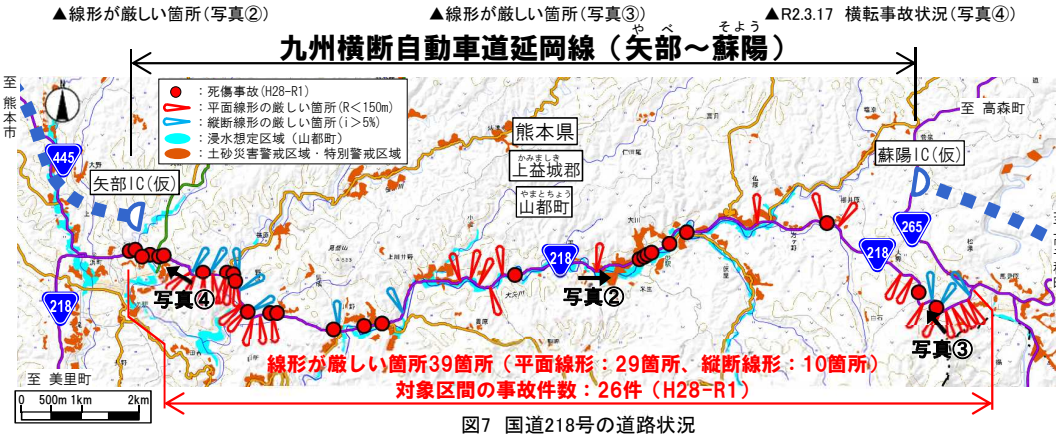
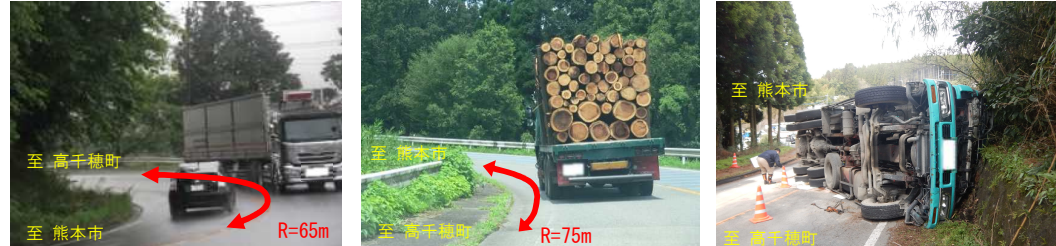
○国道218号は、平面線形や縦断線形が厳しい箇所が連続しており走行性が低く、走行時の安全性確保、安静搬送、円滑な輸送に影響。(図7、写真②、③、④)

②高速道路ネットワークが脆弱

○熊本～延岡間を結ぶ高速道路ネットワークが脆弱であり、速達性・定時性が確保されていない。

③被災リスクが高い幹線道路

○当該区間は土砂災害危険区域や浸水想定区域が集中し、被災リスクが高い。(図7)
○また、国道218号は熊本～延岡間を結ぶ幹線道路であるが、災害時の代替路が確保されていない。



④観光拠点への低いアクセス性

○阿蘇くじゅう・高千穂地域では道路整備を活かして、阿蘇くじゅう観光圏整備計画との連携を進めている。
○県外からの観光客が多く、九州縦貫道等とのアクセスや高千穂等の隣接地域間の回遊性を高めるには、速達性や定時性が課題。

⑤限られた横断軸の緊急輸送路が脆弱

○熊本地震の発生時には、円滑な物資輸送に大きな影響を与えた。(写真①)
○災害時でも救護・物資輸送を果たす信頼性の高いネットワーク構築が課題。(図6)

3. 政策目標

- ①走行性の確保や安全性の向上による安心した暮らしの支援
- ②速達性、走行性の向上による救急医療活動の支援
- ③速達性、走行性、安全性の向上による産業の活性化支援
- ④速達性、定時性の確保による観光振興の支援
- ⑤災害時に機能する信頼性の高い道路ネットワークの構築

図6 南海トラフ地震被災時の緊急輸送ルート

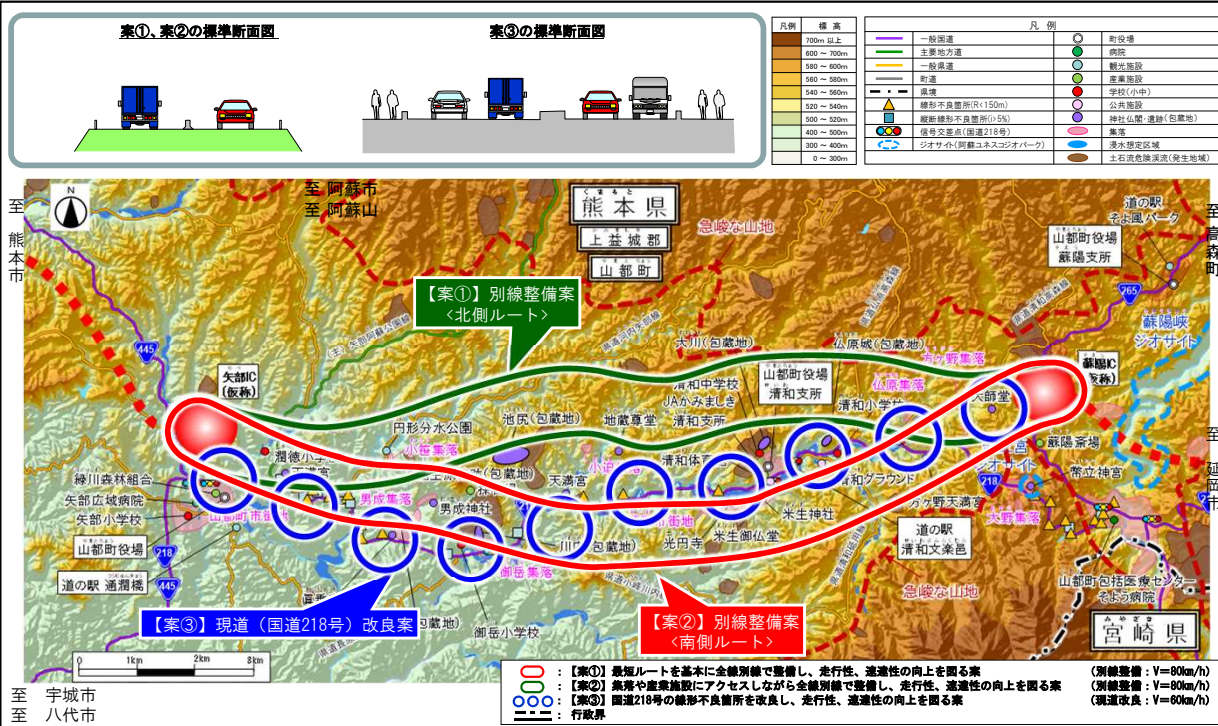
図7 国道218号の道路状況

九州横断自動車道延岡線(矢部～蘇陽)における計画段階評価

4. 対策案の検討

※1…沿線地域:山都町蘇陽支所
 ※2…沿線地域:案①～③の上段_山都町蘇陽支所、案①と案②の下段_山都町清和支所
 ※3…沿線地域の産業施設:JAかみましき清和支所
 ※4…沿線地域の産業施設:西臼杵森林組合(五ヶ瀬町)

評価項目	【案①】別線整備案<北側ルート>		【案②】別線整備案<南側ルート>		【案③】現道(国道218号)改良案	
	最短ルートを基本に全線別線で整備し、走行性、速達性の向上を図る案 延長 約14km 自動車専用道路タイプ(設計速度:80km/h)		集落や産業施設にアクセスしながら全線別線で整備し、走行性、速達性の向上を図る案 延長 約15km 自動車専用道路タイプ(設計速度:80km/h)		国道218号の線形不良箇所を改良し、走行性、速達性の向上を図る案 延長 約16km 一般道路タイプ(設計速度:60km/h)	
暮らし	○	別線整備により、線形不良箇所をすべて回避でき、 走行性、安全性の向上が見込まれる	○	別線整備により、線形不良箇所をすべて回避でき、 走行性、安全性の向上が見込まれる	△	現道の線形不良箇所を改良し、 走行性、安全性は向上するが、交差点が存在するため他案より劣る
医療	○	第三次救急医療施設への 搬送時間の短縮が図られる	○	第三次救急医療施設への 搬送時間の短縮が図られる	△	第三次救急医療施設への 搬送時間の短縮が図られるが、案①、案②より劣る
	△	別線整備により、現道(国道218号)の線形不良箇所や信号交差点を回避でき、 安静搬送(走行性)の向上が見込まれる	○	別線整備により、現道(国道218号)の線形不良箇所や信号交差点を回避でき、 安静搬送(走行性)の向上が見込まれる	×	現道(国道218号)の 線形不良箇所を回避するが、信号交差点は1箇所のみを回避となるため安静搬送(走行性)の向上は案①、案②より劣る
物流	△	熊本方面への 移動時間の短縮が図られるが、案②より劣る	○	熊本方面への 移動時間の短縮が最も図られる	△	熊本方面への 移動時間の短縮が図られるが、案②より劣る
	○	別線整備により、現道の線形不良箇所を回避でき、 走行性、安全性の向上が見込まれる	○	別線整備により、現道の線形不良箇所を回避でき、 走行性、安全性の向上が見込まれる	△	現道の線形不良箇所を改良し、 安全性は向上するが、交差点が存在するため走行性の面で案①、案②より劣る
観光	○	熊本方面(嘉島JCT)から高千穂への 移動時間の短縮が図られる	○	熊本方面(嘉島JCT)から高千穂への 移動時間の短縮が図られる	△	熊本方面(嘉島JCT)から高千穂への 移動時間の短縮は図られるが、案①、案②より劣る
防災	△	別線整備により代替路が確保される 国道218号から離れた位置を通過するため、 指定避難所(山都町清和支所)からのアクセス性が低い	○	別線整備により代替路が確保される 国道218号から近い位置を通過するため、 指定避難所(山都町清和支所)からのアクセス性が高い	×	現道利用のため 代替路が確保されない
生活環境	○	現道から最も離れた位置を通過するため、 生活環境(大気質、騒音、振動など)に影響を与える可能性は最も小さい	△	一部集落付近を通過するため、 生活環境(大気質、騒音、振動など)に影響を与える可能性は案③より小さい	×	現道周辺の集落付近を通過するため、 生活環境(大気質、騒音、振動など)に影響を与える可能性が大きい
	△	別線整備により、地形改変を伴い、 動植物の生息地へ影響を与える可能性がある	△	別線整備により、地形改変を伴い、 動植物の生息地へ影響を与える可能性がある	○	現道改良のため地形改変は他案に比べて少なく、 動植物の生息地へ影響を与える可能性が低い
自然環境	○	集落・市街地を概ね回避するため、 家屋の移転数は最も少ない	△	集落の周辺を通過するが、 案③に比べて移転数は少ない	×	沿道に隣接する家屋が多く、 移転数は最も多い
周辺からのアクセス利用	×	国道218号沿線の集落・施設等からの アクセス性が低い	△	国道218号沿線の集落・施設等からの アクセス性は高いが案③に劣る	○	国道218号沿線の集落・施設等からの アクセス性が高い
現道交通への影響、施工期間	△	別線整備のため、 現道交通への影響は少ない	○	別線整備のため、 現道交通への影響は少ない	×	現道交通を確保しながらの改良とするが、切り直しなどの影響で 現道交通への影響が生じる
発現の時期	△	部分的な開通が可能のため、 段階的に効果発現が見込まれる	△	部分的な開通が可能のため、 段階的に効果発現が見込まれる	○	現道を改良するため、 開通したところから効果発現が見込まれる
整備に要する費用	×	約1,150～1,250億円	○	約950～1,050億円	△	約1,050～1,150億円



対応方針(案): 【案②】別線整備案(南側ルート)による対策が妥当

[計画概要]

- 路線名: 九州横断自動車道延岡線(矢部～蘇陽)
- 区間: 熊本県上益城郡山都町～熊本県上益城郡山都町
- 概略延長: 約15km
- 種級区分: 第1種第3級
- 概ねのルート: 図8案②のとおり
- 車線数: 2車線
- 設計速度: 80km/h

(参考) 当該事業の経緯等 計画段階評価の状況

- R1. 9 : 第1回九州地方小委員会; 計画段階評価手続き着手
- R1.11～R2.1 : 第1回意見聴取(地域の課題と政策目標(案))
- R3. 9 : 第2回九州地方小委員会
- R3. 9～12 : 第2回意見聴取(対応方針(複数案)の検討に際し重視する項目)
- R4. 1 : 第3回九州地方小委員会
- R4. 1 : 対応方針(概略ルート・構造)の決定

地域の要望等

- R2.10 : 熊本県知事・宮崎県知事が国土交通政務官、財務省に早期事業化要望
- R2.10 : 九州中央自動車道建設促進期成会が国土交通省に早期事業化要望
- R2.11 : 熊本県知事・県議会議長が国土交通政務官に早期事業化要望
- R3.1 : 九州中央自動車道建設促進期成会が国土交通省に早期事業化要望
- R3.2 : 九州中央自動車道建設促進期成会が国土交通大臣に早期事業化要望
- R3.5 : 熊本県知事、県議会議長、期成会会長が国土交通大臣に早期事業化要望
- R3.6 : 熊本県知事、大分県知事、宮崎県知事が国土交通大臣に早期事業化要望
- R3.7 : 九州中央自動車道建設促進期成会が国土交通省に早期事業化要望
- R3.10 : 熊本県知事・宮崎県知事が国土交通省、財務省に令和4年度新規事業化要望
- R3.10 : 九州中央自動車道建設促進期成会が国土交通省、財務省に令和4年度新規事業化要望
- R3.10 : 熊本県知事が国土交通副大臣、財務省に令和4年度新規事業化要望
- R4.2 : 九州中央自動車道建設促進期成会が国土交通省に令和4年度新規事業化要望